

# 社会資本総合整備計画(通常) 事後評価シート

令和2年 6月

兵庫県 上郡町

# 社会資本総合整備計画

令和2年 6月22日

計画の名称	上郡町における安全安心で快適な都市環境の創出(2)		
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度 (5年間)	交付対象	上郡町
計画の目標			

下水道未普及地区の解消を実施することにより、安全で快適な都市環境を創出する。

## 計画の成果目標 (定量的指標)

①下水道 (汚水) 整備率を98% (H26年度末) から98.6% (H31年度) に向上させる。

## 定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値・実績値			備考						
	当初現況値 (H27当初)	中間値 (H29末)	最終値 (H31末)							
①下水道 (汚水) 整備率	H26年度末 98%	98.3%	98.6%							
整備済み面積 (ha) / 上郡処理区面積 (A=403ha)	H26年度末 98%	98.1%	98.1%							
全体事業費	合計 (A+B+C)	55 24 百万円	A	55 24 百万円	B	0 0 百万円	C	0 0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0% 0.0%

## 事後評価

### ○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
上郡町上下水道事業計画審議会	令和2年6月
	公表の方法
	上郡町ホームページ

## 1. 交付対象事業の進捗状況

### 交付対象事業

#### A 下水道事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
1-A1-1	下水道	一般	上郡町	直接	-	汚水	新設	上郡処理区 面整備 (未普及)	污水管 φ150~200 L=600m	上郡町					30		
										上郡町					2		
1-A1-2	下水道	一般	上郡町	直接	-	汚水	新設	効率的な事業実施のための検討業務	計画検討	上郡町					25		
										上郡町					22		
											小計 (下水道事業)					55	
																24	
											合計					55	
																24	

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
※該当なし																	
											合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
											合計					0	0
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関する交付対象事業の効果の発現状況		・下水道(汚水)整備率の実施により、整備率は98% (平成26年度末) から98.1% (平成31年度末) になった。			
II 定量的指標の達成状況	指標①下水道(汚水)整備率 整備済み面積 (ha) / 上郡処理区面積 (A=403ha)	最終目標値	98.6%	目標値と実績値に差が出た要因	未整備区域の下水道(汚水)整備を進める予定であったが、一部の土地利用について方針が決定できなかったため目標値を達成することができなかった。
		最終実績値	98.1%		
			目標値と実績値に差が出た要因		
	最終目標値				
			目標値と実績値に差が出た要因		
	最終実績値				
		目標値と実績値に差が出た要因			
最終目標値					
		目標値と実績値に差が出た要因			
最終実績値					
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項 (今後の方針等)					
平成27年度から平成31年度までの5年間で社会資本総合整備計画による下水道事業を行う予定としていたが、土地利用の方針が決定できなかったことにより定量的指標は達成できなかった。今後も引き続き汚水整備を促進し、下水道(汚水)面整備率を向上させる下水道未普及地区の解消を図り、安全で快適な都市環境の創出を目指す。					

(図面) 水の安全・安心基盤整備

